

# FCP若手フォーラムについて

令和6年5月29日

総合ファシリテーター  
山下安信

株式会社 フードサニテーション78

# FCP若手フォーラムについて

第1回若手フォーラム  
14:15~14:40 (25分)

1. FCP若手フォーラムファシリテーターの紹介
2. FCP若手フォーラムを楽しみ、より有効に活用するコツ
3. FCP若手フォーラム 成果物について
  - (1) チーム成果物
  - (2) 個人目標



# FCP若手フォーラムファシリテーターの紹介

## 総合ファシリテーター

株式会社フードサンテーション78  
山下 安信 氏  
(やました やすのぶ)

## アドバイザー

日本大学大学院  
神井 弘之 氏  
(かみい ひろゆき)

## ファシリテーター

ライフフーズ株式会社  
大澤 幸弘 氏  
(おおさわ ゆきひろ)

## ファシリテーター

食品安全サポート  
渡辺 敏雄 氏  
(わたなべ としお)

## ファシリテーター

株式会社シジシー・ジャパン  
岩井 弘光 氏  
(いわい ひろみつ)

## ファシリテーター

ハウス食品グループ本社株式会社  
折井 真人 氏  
(おりい まひと)

## ファシリテーター

株式会社ニッポン  
丹野 美和 氏  
(たんの みわ)

## ファシリテーター

国分グループ本社株式会社  
瀬川 恵寛 氏  
(せがわ しげとも)

## ファシリテーター

株式会社ローソン  
三森 伸二郎氏  
(みつもり しんじろう)

## ファシリテーター

ネオジェンジャパン株式会社  
堀 景太 氏  
(ほり けいた)

## ファシリテーター

株式会社アンデルセン・パン  
生活文化研究所  
大西 由美 氏  
(おおにし ゆみ)

## サブ・ファシリテーター

株式会社Mizkan Partners  
篠田 太郎 氏  
(しのだ たろう)

## サブ・ファシリテーター

三菱食品株式会社  
住田 晴慶 氏  
(すみだ はるよし)

## サブ・ファシリテーター

株式会社 SEITA  
青森 誠治 氏  
(あおもり せいじ)

# FCP若手フォーラムを楽しみ、より有効に活用するコツ



【ぜひ、みなさんの目標にして欲しいこと】

1. FCP（産官学協働のプラットフォーム）の取り組みを理解する
2. 若手フォーラムの魅力(規模)を体感し、みなさんの新しいネットワークをつくる
3. 参加メンバーとの意見交換を通して、考え方や視野を広げる
4. ワークショップを通して、個人目標を設定し、スキル※アップにチャレンジする

※スキル：自らの努力で獲得する技能や能力をいう

# FCP若手フォーラムを楽しみ、より有効に活用するコツ

## ◇若手フォーラム 趣旨・目的

- 食品関係事業の次代を担う若手スタッフが食の安全・消費者の信頼向上への取り組みを受け継いでいくことで人材育成や相互の関係づくりを持続的に支援する
- コミュニケーションのあり方、食をめぐる社会環境の変化や食の安全に対する動きや取組を学び、参加者が食の安全・信頼向上の観点から企業行動を考えることを目的に開催する

## ◇若手フォーラムへの参加により得られるスキル

- 食品産業の中のさまざまな取り組みに触れて理解する
- グループワークに参加して意見を述べる
- グループワークをリードして円滑に取り仕切る
- 自社の紹介・仕事を説明する
- さまざまな意見を取りまとめる
- 自社に学んだことを伝える、仕事に役立てる

⇒フォーラムに参加するにあたり、学びたいことや身につけたいスキル、目標等を明確にすることで、効果的にスキルを身につけ、目標達成が可能になります

# FCP若手フォーラムを楽しみ、より有効に活用するコツ

## 【よくいただく質問】

- Q1. フォーラムにどのように参加すればいいのか
- Q2. ルーチンの仕事とどう両立させればいいのか
- Q3. 自分のキャリアアップにどう役立てればいいのか
- Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは



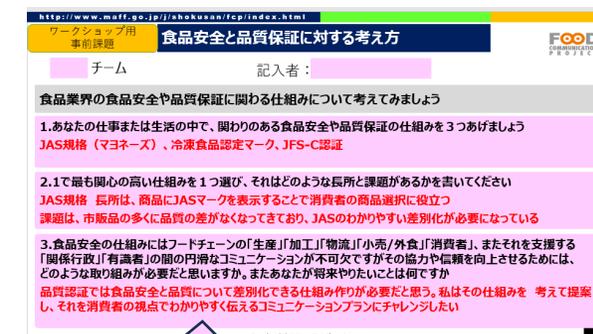
# Q1. フォーラムにどのように参加すればいいのか

若手フォーラムでご自分の視野とネットワークを広げましょう。  
主体的に参加することで、ご自身が求めているスキル（技能や能力）を伸ばし、磨いていくための機会として有効に活用できます

## 事前準備

- 事前課題にはご自分の生活、組織とその周囲、必要に応じて関係者の話やネットで調べて、テンプレートに書き込みます
- チームで決めたその回のリーダー・サブリーダーに、メールで提出します
- チームメンバーのまとめがメールで届いたら、時間があるときに目を通しましょう

## 事前課題シート



**例1.あなたの仕事または生活の中で、関わりのある食品安全や品質保証の仕組みを3つあげましょう**

# Q1. フォーラムにどのように参加すればいいのか

## 当日

- チームの中で、全員が意見を述べて、話し合しましょう
- 意見は、チームごとに事前にチームで決めたリーダー・サブリーダーを中心に話し合い、会場のテーブルにある模造紙/付箋紙などに記録していきます  
(リモートで参加の方にも、会場にいる方がサポートをお願いします)
- 最後に代表から、チームで話し合った内容を発表していただきます

## 後日

- 機会をみつけて、職場や友人にも話題を提供してみましよう  
(視野が広がり、新しいアイデアが生まれるかもしれません)



# Q 1. フォーラムにどのように参加すればいいのか

スキルを高めるためのチャレンジ例（FCP経験者の例）

1. グループメンバーを把握する（仲間を知る）
2. ワークショップのテーマを理解する（事前に情報を整理しておく）
3. 事前課題に取り組む（戦略を練り、戦術を具体化する）
4. ワークショップに参加し、メンバーと交流する（視野を広げる）
5. 協働の機会点を探し行動を考える（スキルをみがく）



## Q2. ルーチンの仕事とどう両立させればいいのか



ルーチンのお仕事を最優先させてください。そして、自分で時間を作り、事前課題に取り組み、フォーラムに参加することがとても重要です。

- みなさんは毎日、いくつも仕事をこなしていらっしゃると思います。役職に応じて、関係者や関係先と一緒に取り組むタスクフォースやプロジェクトチームに参加する機会も増えます。ルーチンの仕事とは、別に取り組む仕事も生まれます。
- 緊急事案や優先課題が発生した場合には、仕事全体を見渡して緊急性や重要性からバランスをとって取り組むことが要求されます。
- 若手フォーラムは、将来、みなさんにとって重要な経験になります。できる限り積極的に参加いただき、仕事に多様に対処する経験に是非チャレンジしてください。

## Q3. 自分のキャリアアップにどう役立てればいいのか

キャリアアップとは、「より高い能力を身につけて、経歴を高めること」をいいます。次代を担う若手スタッフのみなさんが1つ1つご自分の努力で経験を積む中で、スキル（能力や技能）を高め、磨いていくことでキャリアアップが達成されます。またそれは組織の成長と社会の進化につながります。



- FCP若手フォーラムでは、みなさんに是非、チャレンジしたい目標とスキルを設定していただき、6回のワークショップと活動報告会（チーム成果物）、そして個人目標（個人成果物）を通してチャレンジしてみてください。経験豊富なファシリテーターがみなさんをお迎えし、キャリアアップを応援します。

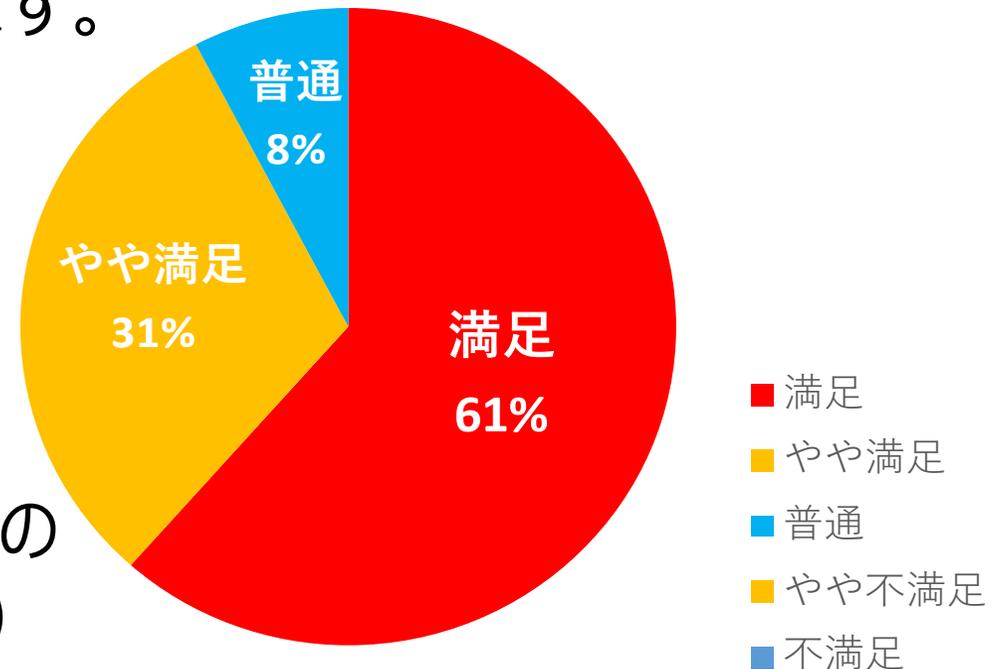
## Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは

FCP若手フォーラムは、参加者のみなさんに個人目標を設定いただき、もし可能ならば上司や職場の方々と共有し、フィードバックを受けることで、1年間の成長の「見える化」に取り組みました。

- ご参加の企業・団体（上司）へのアンケート調査では、9割以上の方から「満足」「やや満足」の評価をいただいています。

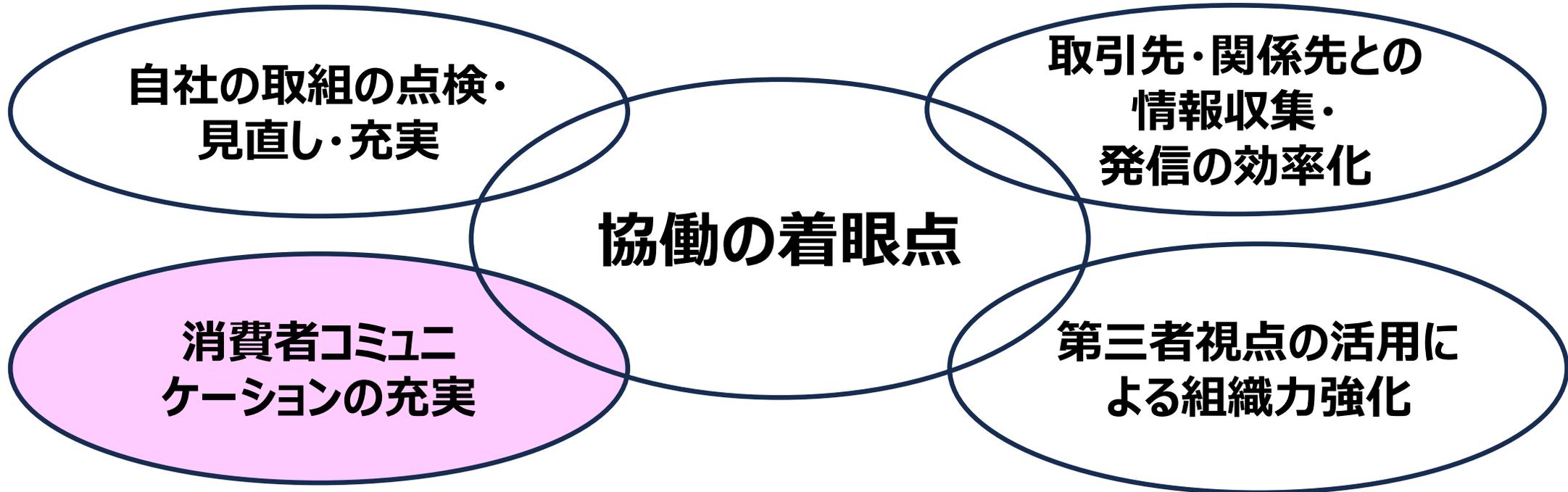
### 若手フォーラムへの満足度

（ご参加いただいた企業・団体（上司）へのアンケート調査より 令和4年若手フォーラム）



## Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは

- FCPでは協働の着眼点のキーワードとして、「情報収集」「自社取組の点検」「第三者視点の活用」「消費者コミュニケーション」があります。若手フォーラムへの参加を機会に、FCPとそのツールを見てみましょう。



## Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは



- また、若手フォーラムが提案するチャレンジの1つに、リーダーシップがあります。そこには一般的な次のスキル（能力）が要求されています

リーダーシップに要求されるスキル（能力）

スキル（能力）	内容（例）
専門性と汎用性	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>職務の分野を深い知識と経験で精通する能力とさまざまな方面で対応できる知識と経験をもって総合職や管理職に役立てる能力</b></li></ul>
コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>相手の立場で考え、スムーズに意思疎通できる能力</b></li><li>● <b>どのような立場の相手ともコミュニケーションを取って信頼関係を築き、仕事に対する価値観や方向性を近づけていく能力</b></li></ul>

# Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは

リーダーシップに要求されるスキル（能力）

スキル（能力）	内容（例）
傾聴力	<ul style="list-style-type: none"><li>● チームワークを高めるために、異なる意見を持つ相手との会話を進めお互いを理解していく能力</li></ul>
交渉力	<ul style="list-style-type: none"><li>● 利害関係者とお互いが納得する結果が出せるような話し合いができる能力</li><li>● 時には仲介役として双方の意見を聞き、それぞれが求める対応を把握し、互いが納得できるゴールまで導くことができる能力</li></ul>
問題解決能力	<ul style="list-style-type: none"><li>● 実務で起きた問題を解決する責任能力</li><li>● これまでに得た知識や思考力、実務経験、判断力を大いに活用し、困難な状況においても解決策を示すことができる能力</li><li>● 社会や組織の仕組みを深く理解し失敗や反省を重ねる経験も重要になる</li></ul>

# Q4. 上司にお願いしたい参加者（部下）のサポートとは

リーダーシップに要求されるスキル（能力）

スキル（能力）	内容（例）
主体性	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>自ら重要な決断を下し、設定した目標を達成する能力</b></li><li>● 職務におけるニーズを察知し、自発的に取り組むことができる能力</li><li>● <b>必要な下調べやチーム編成、プラン策定などに自発的に取り組むこと</b>で、プランに問題が発生した場合も自分で解決していくことができる</li></ul>
誠実さ・信頼性	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>仕事上の付き合いや決断で常に誠実さをもって行動</b>することで、上司や同僚、部下、関係先との信頼関係を構築していく能力</li><li>● <b>期限を厳守したスケジュール管理</b>と、失敗をしたときも、<b>謙虚な姿勢で自らの責任を認めることができる能力</b></li></ul>

- もし可能ならば上司や職場の方々からは参加者（部下）には若手フォーラムで身につけたスキルを仕事の中で活用していく努力を評価いただき、またみなさまのご経験からのアドバイスをお願いします。

# FCP若手フォーラム 成果物について

## FCP若手フォーラム 最終成果物

- チーム成果物（第5回～活動報告会までで資料作成）  
フォーラム内で学んだことを踏まえチームでテーマを決め、活動報告会で発表します  
※詳しくはワークショップの中でご説明します
- 個人成果物
  - ① 目標設定（第1回事後課題）  
フォーラムで学びたいこと、自身の目標等を決め、参加しましょう
  - ② 振り返り（活動報告会事後課題）  
フォーラム全体を振り返り、目標に対する評価や仕事に活用すること、今後のビジョン等をまとめましょう

## ◇個人成果物の取り扱い

- ① **目標設定を 第1回フォーラム開催後に**
- ② **振り返りを 全回終了後に作成し、FCP事務局にご提出いただきます**

➤ 個人成果物は、活動報告会での発表等、一切公表はいたしません  
(フォーラムの企画や運営の参考にさせていただきます)

## ◇記入内容

### ① **目標設定 (第1回事後課題)**

- ・チームの年間目標 (是非、チームで取り組みたい目標)
- ・個人の年間目標 (若手フォーラムで学びたいこと、身につけたいスキル等)
- ・ワークショップに取り組むにあたってのプラン
- ・若手フォーラムでの学びと経験のフィードバック

# 令和6年度 FCP若手フォーラム 個人成果物①



チーム名		氏名	
◆若手フォーラム・チームの年間目標について			
①目標		②振り返り	
◆若手フォーラムの個人の年間目標について			
①目標		②振り返り	
◆若手フォーラム・ワークショップにどのように取り組んでいきますか			
①目標		②振り返り	
◆若手フォーラムの学びや経験をどのように職場にフィードバックしていきますか			
①目標		②振り返り	

チーム名

氏名

## 目標設定

1. 若手フォーラム・チームの年間目標について
2. 若手フォーラムの個人の年間目標について
3. 若手フォーラム・ワークショップにどのように取り組んでいきますか
4. 若手フォーラムの学びや経験をどのように職場にフィードバックしていきますか

個人目標（1枚目）

提出期限 6月19日（水）

提出先 FCP事務局

## ◇記入内容

### ②振り返り（活動報告会事後課題）

- ・①で立てた目標に対する評価（5段階評価、頑張った点・苦労した点）
- ・若手フォーラムで学んだことを自身の業務にどう活かすか
- ・今後頑張りたいことは何か、（課題、目標、キャリア等）



若手フォーラムに参加するにあたり、明確な目標を持って参加し、フォーラム後にはしっかりと振り返りを行うことで自身の成長につながります(\*'▽')

自社で業務報告や成果報告をする際にもお使いください！

# 令和6年度 FCP若手フォーラム 個人

自己評価は1～5の5段階で評価してください  
 ※ 5:身についた 4:やや身についた 3:どちらともいえない  
 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった



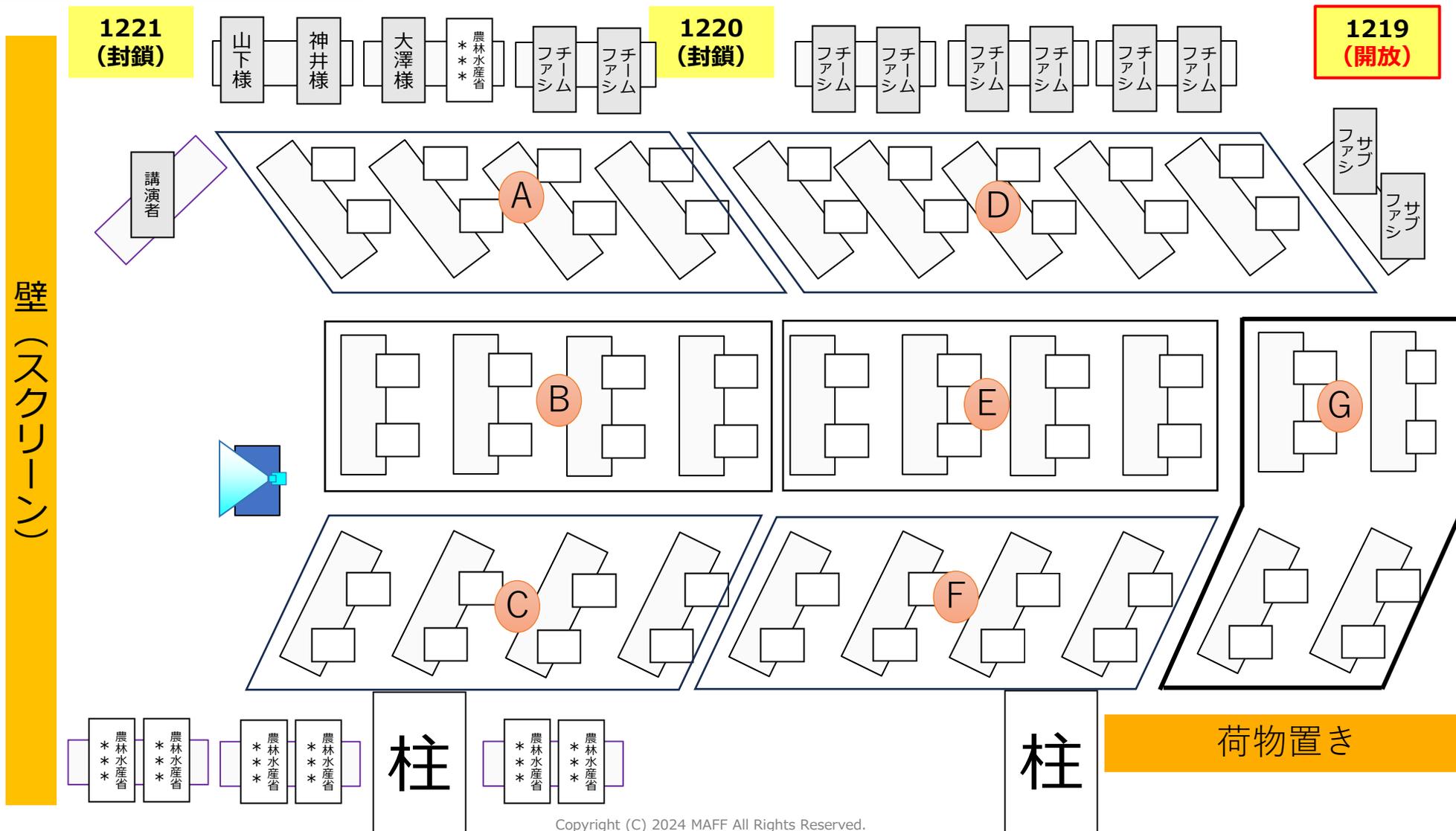
◇ 1年間を振り返り、会得できたと思うスキル、当初の目標に対しての成果等を確認しましょう

スキル	自己評価	頑張った点/苦労した点
FCP活動や取組についてを理解する	1 2 3 4 5     ③	
グループワークに参加して意見を述べる	1 2 3 4 5     ③	
グループワークをリードして取り仕切る	1 2 3 4 5     ③	
自社の仕事を説明する	1 2 3 4 5     ③	
さまざまな意見を取りまとめる	1 2 3 4 5     ③	
自社に学んだことを伝える	1 2 3 4 5     ③	

◆ 若手フォーラムでの経験を踏まえこれからチャレンジしたいと思うこと（課題、今後の目標・キャリアプラン等）

# FCP第1回若手フォーラム 会場レイアウト

## (1) 講演時



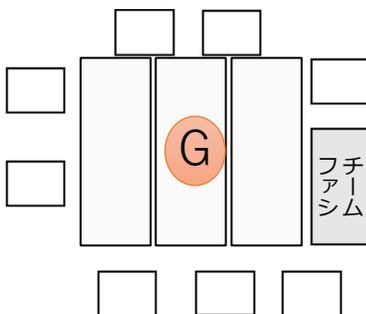
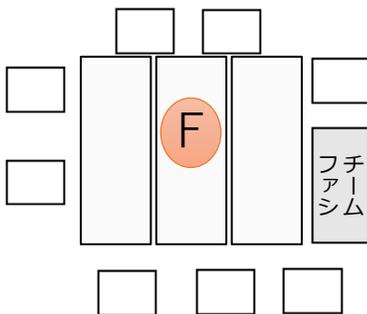
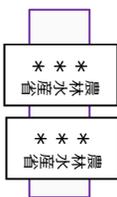


# FCP第1回若手フォーラム 会場レイアウト

## (2) WS時

前日にセッティング済

1218  
(開放)



窓